



札幌市立新琴似中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

◎ 本みくじ ◎

〈ねらい〉

- ・いろいろな人に図書館を利用してもらう
- ・普段自分が読まないような本に目を向け、読書の幅を広げるきっかけにしてもらう

図書局長の発案で、新春イベントとして、貸出の多いNDC913(日本文学の小説・物語)と展示本におみくじをはさみました。

おみくじの中には、裏にスタンプが押してある「あたりくじ」があり、読書補助道具であるリーディングトラックがもらえます。

館内では、来館者が楽しそうに本を開く様子が見られました。



学習センターとしての機能

◎ 1学年/国語 ビブリオバトル ◎

〈ねらい〉

- ・「人を通して本を知り、本を通して人を知る」という考え方のもと、ゲーム感覚で本を紹介し合い、参加者全員が読書への興味を深める
- ・図書館で展示を行うことで、本選びが苦手な生徒や他学年の生徒にも資料を手に取りやすくする

3学期に行われるビブリオバトルに向け、冬休み前から特別展示を行っています。展示の前に人だかりができるほど多くの生徒が興味をもってくれ、沢山の貸出がありました。

また、他学年からは「ビブリオバトル、なつかしい～」といった声も聞かれ、手に取るきっかけになったようです。



情報センターとしての機能

◎ 石狩学区高校NEWSコーナー ◎

〈ねらい〉

- ・生徒からの問い合わせの多い、受験情報や時事問題に関する資料を揃える
- ・一目で見やすいよう掲示することにより、学年問わず、学区の受験情報や時事問題にふれる機会を作り、興味をもってもらう

本校の学校図書館には広い情報コーナーがあり、今年度はそちらに問い合わせの多い、受験や学区内高校の新聞記事を掲示したコーナーをつくりました。

また、時事問題について知りたいという声も多く、本はもちろん、机にクリアファイルに入れた新聞記事を貼るなど、生徒が多くの新しい情報に触れられるよう工夫しています。

